



ひかり

学校だより NO. 3
令和 8 年 5 月 29 日
千代田区立麴町小学校
校長 田村 砂弥香



学校 HP

地域とつながり、心を育む

校長 田村 砂弥香

早くも初夏のような日差しが降り注ぎ、休み時間に校庭で遊ぶ子どもたちの額にはキラキラと汗が輝いています。気持ちよく外で遊べる今の時期に、たくさん体を動かして、友達と運動する楽しさを存分に味わい、夏の暑さに負けない体力を身に付けてほしいと思います。

6月は、今年度初めの「思いやり月間」です。子どもたちには、いじめや不登校につながる不安や悩みを早期発見するために「学校生活アンケート」を実施します。教員も、いじめ防止について理解を深める研修を行い、チェックシートを通して日々の取組の評価・改善を図ります。

先日の全校朝会では、「言葉の力」について話をしました。温かい言葉は勇気や笑顔を生み出し、心の支えになる一方で、冷たい言葉は心に刺さるトゲのように時間が経ってもなかなか抜けません。また、命に関わる言葉や体についての悪口は、誰に対しても言うてはならないことです。言葉は単なるコミュニケーションの手段ではなく、その人の考えや心を写し出します。優しい言葉選びや丁寧な言葉遣いについて、ご家庭でも話題にしてみてください。

さて、もうすぐ「山王祭」が行われます。「山王祭」の歴史は古く、江戸時代には、歴代の将軍が江戸城内にお神輿を迎え入れる「天下祭」として盛大をきわめました。今年は二年に一度の「本祭り」に当たり、12日には平安時代の装束をまとった500名の行列が都心を練り歩く「神幸祭」が開催されます。

今年は、「神幸祭」の行列に4年生が加わって、山車を曳くことになりました。前面に学校名と校章、背面に千代田区の区章を配した半纏を羽織って臨みます。4年生は、お祭りに関する学習を通して、地域の歴史や文化について学んでいます。実際に参加することでお祭りの雰囲気や熱量を体感し、生きた学びにつなげたいと思います。4年生以外の児童は、新宿通り沿いに出向いて、みんなで行列を参観します。13日・14日には、各町会のお神輿が街を練り歩きます。ご家族で参加されてはいかがでしょうか。

こうした関わりを通じて育んでいきたいのは、地域との絆です。見守ってくれる人がいて、たくさんの思い出があって、帰ってこられる場所がある。そんな温かい地域につながっていれば、自分を粗末にせず、大事にしようという気持ちが育つのではないのでしょうか。麴町にしっかり軸足を置いて、どこへでも羽ばたいていける、そんな子どもたちを、地域の方々とともに育んでいきたいと思っています。



日	曜	朝会	時程	行事	SC来校
1	月	よい歯の表彰	A	思いやり月間 歯科指導(4)	○
2	火	朝学	A	幼小交流(5)	
3	水		B		
4	木	朝学	A		
5	金		B	日光移動教室事前健診(6)	○
6	土			ワーク・わく・クラブ 科学教育センター③	
7	日				
8	月	朝学	A	日光移動教室始 区一斉清掃日(2)	○
9	火	朝学	A	いのちの安全教育(4)	
10	水		B	日光移動教室終	
11	木	朝学	A		
12	金		B	山王祭	○
13	土			山王祭	
14	日			山王祭	
15	月	集会	A	☆読書旬間～30日 キッズ祭り実行委員会	○
16	火	B④	A	食育の日 校内研究授業(5) 痔肛腫れん症検診(5・対象者)	
17	水	B④	B		○
18	木	読書	A	委員会活動⑥	
19	金		B		○
20	土			科学教育センター④⑤観音崎	
21	日				
22	月	委員会発表集会	A		○
23	火	読書	A	防災施設見学(4)	
24	水		B		
25	木	読書	A	環境の日 クラブ活動⑥ キッズ祭り実行委員	
26	金		B		○
27	土	土曜授業	B	「ちよだスマートスクール」の日 講演② 学校公開③ 引き取り訓練④ ※給食なし	
28	日				
29	月	読書	A	※土曜授業軽減4時間	○
30	火	読書	A	音楽鑑賞教室(6年)午後	

7月の行事予定

日	曜	朝会	時程	行事	SC来校
1	水		B		
2	木	朝学	A	委員会活動⑥	○
3	金		B	保田説明会(4) 15:10～	○
4	土				
5	日				
6	月	朝会	A	セーフティ教室(1・2)④	○

【6月の目標】

- 生活**：礼儀正しくしよう。
- 清掃**：時間いっぱい、最後まで掃除をしよう。
- 保健**：歯の役割について学ぼう。
- 給食**：よくかんで食べよう。
- 安全**：雨の日の安全の過ごし方を考えよう。
連れ去りの防止やインターネットの安全な使い方を理解しよう。

思いやり月間

東京都が実施している「ふれあい月間」を受け、本校では6月、12月、2月を「思いやり月間」とし、互いを大切にする心を育てる取組を行っています。学校生活の中で、友達の気持ちを考えた言動や、安心して過ごせる環境づくりについて改めて見つめ直す機会とします。また、学校生活アンケートを実施し、子供たち一人一人の思いに耳を傾け、いじめ等の早期発見につなげます。

6月は、友達との関わり方について振り返り、これからの目標を立てます。相手の立場に立って考え、よりよい関係を築いていくことの大切さをみんなで学んでいきたいです。

小笠原小学校との交流について

千代田区は小笠原村と協定を結び、中学生を小笠原村に派遣し、現地で文化や環境、平和について学ぶ「おがちよ教育交流事業」を実施しています。

こうした取組を踏まえ、今年度も麴町小学校では、2年生、4年生、5年生がオンラインで小笠原小学校の児童と交流をし、お互いに学習を深めています。

先日、5年生は総合的な学習の時間の一環で、小笠原小学校の西村浩校長先生から小笠原村の自然の豊かさ、貴重な動植物の数々、直面している課題についての話を聞きました。子どもたちはその話を受けて、遠い島の話ではなく、自分たちにもできることはないかを考えようとする姿が見られました。

